
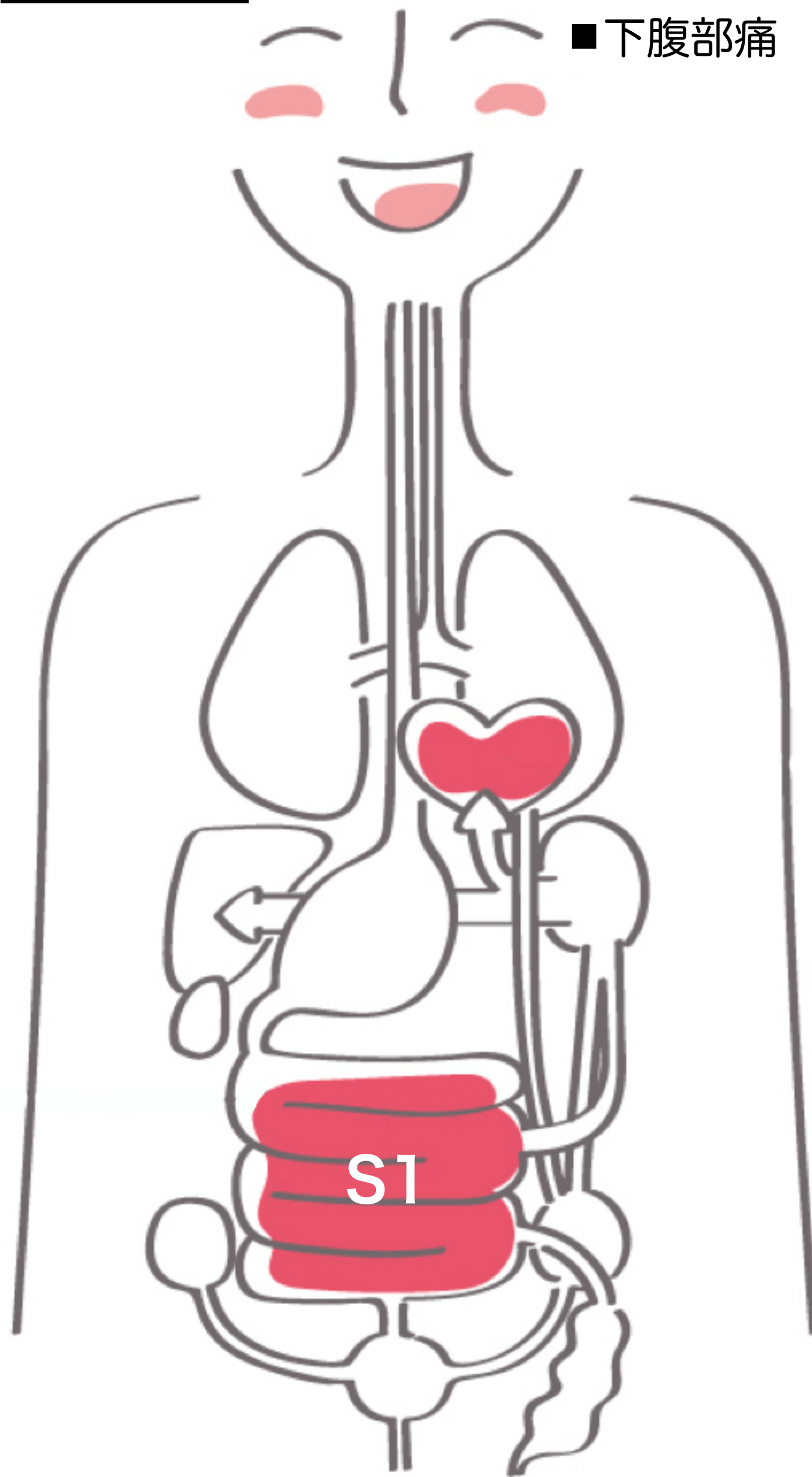



生理		
作用	受盛と化物	<ul style="list-style-type: none">■ 受盛：胃から水穀を受け入れる■ 化物：水穀の精微と糟粕に変化(脾と共同)
	清濁の泌別	<ul style="list-style-type: none">■ 水穀の精微(清)と糟粕(濁)に分ける<ul style="list-style-type: none">・ 粘稠な液は小腸で・ 希薄な津は大腸で吸収
補足	<ul style="list-style-type: none">■ 受盛の官【化物出ず】■ 心と相互関係<ul style="list-style-type: none">・ 心と小腸は経脈を通じ連絡する表裏関係。・ 心熱は小腸に伝変する事が多い。	
		

小腸



- 【主な症状】
- 下痢
 - 下腹部痛

病理	
病症	<p>小腸実熱</p> <ul style="list-style-type: none">実熱：小便短赤/尿道灼熱感/血尿/身熱心火：心煩/舌瘡/口渴※ 脈数有力※ 舌質紅、舌苔黄 

一心と関連のある奇恒の腑一	
脈	
生理	病理
気血を運行	・ 各臓腑を滋養できず様々な症状
情報伝達に關与	・ 臓腑の機能や病態を反映 ・ 経絡の機能でもある
脳	
生理	病理
生命活動を主宰	・ 重篤な場合は生命活動停止
精神活動を主る	・ 健忘・情志失調・意識障害
感覚と運動を主る	・ 感覚、言語、運動障害